

2026 年度ブラジル研修について

派遣期間：2026 年 8 月 20 日(木)～9 月 6 日(日)

派遣先：パラナカトリカ大学・パラナ連邦大学（ブラジルクリチバ市）

事業内容：本事業では、ブラジル 2 大学の獣医学部や動物関連施設の見学、学生交流、ホームステイ、ポルトガル語授業、観光等を通じて、異文化理解に関する知識および実践的コミュニケーション能力の向上を図る。

行程：

日にち	内容
8 月 20 日(木)	日本出発
8 月 21 日(金)	ブラジル・クリチバ市到着
8 月 22 日(土)	ホームステイ
8 月 23 日(日)	ホームステイ
8 月 24 日(月)	歓迎会、学内見学@パラナ連邦大学、市内観光
8 月 25 日(火)	日帰り旅行
8 月 26 日(水)	学内見学@パラナ連邦大学
8 月 27 日(木)	学内見学@パラナカトリカ大学、移動
8 月 28 日(金)	イグアスの滝、イグアス国立公園、バードパークを訪問
8 月 29 日(土)	移動、ホームステイ
8 月 30 日(日)	日帰り旅行、ホームステイ
8 月 31 日(月)	動物病院、試験農場を見学、ホームステイ
9 月 1 日(火)	ホームステイ
9 月 2 日(水)	日本領事館を訪問、学長面会・日本語学科との交流@パラナ連邦大学
9 月 3 日(木)	動物園、ブラジル文化体験
9 月 4 日(金)	ブラジル・クリチバ市出発
9 月 5 日(土)	移動
9 月 6 日(日)	日本到着

備考：事前事後オリエンテーションおよび研修報告会への参加、レポート提出を行った研修参加学生に対し、特定の単位を付与することが可能となる。

①事前オリエンテーション

<実施日>2026 年 6 月 19 日(金)9:30-10:30@留学生課

<実施日>2026 年 7 月 22 日(水)12:35～13:10@オンライン

<実施日>2026 年 7 月 23 日(木)12:35～13:10@オンライン

②事後オリエンテーション

<実施日>2026 年 10 月 1 日(木)12:30-13:30@留学生課

氏 名：____平井玲名____ 研修先：____ブラジル研修____

参加者の大学名：____倉敷芸術科学大学____ 回答日： 2026 年 9 月 16 日

海外研修アンケート

1) 今回の海外研修を通してご自身が感じたこと、またさまざまな経験を通して得られた内容についてご記入ください。

今回の海外研修では、広大な敷地を利用した家畜産業のあり方や、馬や牛などの大型動物に特化した授業など日本との違いを学ぶことができました。

また、ブラジルにはまだ野犬や野良猫も多く日本ではあまり見られない感染症に対する対策も行われていました。このように実際に現地の施設を見学し、学生からの話を聞くことで動物に対する学び方や考え方にも様々な違いがあると感じました。

今回の研修を通して、普段とは異なる環境で学ぶことの大切さや今後の学習、将来について考えるきっかけになりました。

2) 研修で気付いたこと（良かったこと、気になったこと）についてご記入ください。

ブラジルの公用語はポルトガル語で、英語が流暢ではない方も多かったため、自分の英語がカタコトでも気負うことなく、積極的に話しかけることができました。簡単な英語やジェスチャーを使いながらも相手に伝えようとすることで、実際にコミュニケーションを取ることができ、英語を話すことへの苦手意識も少し減ったように感じました。

また、研修先へのお土産として学校から用意されていたものに「Made in China」と表記されていたことが少し気になりました。日本っぽなお土産だったためとても喜んでくださっていましたが、日本で作られたものや日本らしさを感じられるものの方が、より日本からのお土産として喜んでもらえるのではないかと感じました。

3) ご自身で準備されて役だった事柄についてご記入ください。

少し小さめ虫除けを持ち歩いて置くことがとても大事だと思いました。牧場や森に入ったりする時はやはり虫がとても多く、刺されると痒みが長引いたりしていたため、何回も塗り直していました。

また、リュックだけではなく少し小さめのカバンを別で持って行っていたため、一日中歩き回っても重たすぎず良かったです。

4) お金はどのくらい持って行きましたか。また、研修中に自費で支払った金額と内容を教えて下さい。

お金は、日本円を1万円くらい米ドルに換金していましたが結局リアルには換金せず、ブラジルで現金は持ち歩いていませんでした。ほとんどどこでもカードが使えて、屋台のような現金が必要そうな場所でもカードが使えたため全てカードで支払いをしました。

自費で払ったものは、お土産と少しの食糧分くらいです。ホストファミリーが良くしてくださり、毎朝水を持たせてくれたり、食べたいものを一緒に買いに行ったりしてくれたため生活に必要なものはほとんど支払っていません。

5) 次回から参加する学生に対して注意する点などアドバイスがあれば具体的に記入してください。

飛行機の中はとても寒くなるので、長袖や上着を持っていく方がいいと感じました。食事は、基本的にはパンやお肉が多いため、お腹を壊している人が自分も含めいました。また、花粉の影響かは分からないけれど、鼻水が止まらなくなっている人もいたので、胃薬と鼻の薬は確実に持っていった方がいいと思います。

大学関係の人は英語が話せますが、ブラジルのお店の人などは英語分らない人が多いため事前に少しポルトガル語を勉強しておくか、翻訳のアプリを入れておく方がいいと思います。

6) その他ご意見・ご感想

研修の内容も関わってくれる人もすごく良くしてくださり、また行きたいと思える研修でした。ありがとうございました。

2026 年度(台湾)致理科技大学研修について

派遣期間：2026 年 3 月 11 日(火)～3 月 18 日(火) 7 泊 8 日

派遣先：致理科技大学（台湾・台北）

派遣目的：研修を通じて異文化理解の視点・方法・論点について学ぶ

事業内容：本事業では、大学講義への参加、キャンパス見学および学生との交流、大学周辺施設の見学・体験ならびに日本文化の紹介等を通じて、語学力の向上および異文化理解の深化、実践的コミュニケーション能力の向上を図る。

行程：

日にち	内容
3 月 11 日(火)	台北到着、歓迎会および学生交流
3 月 12 日(水)	キャンパス見学および大学講義への参加
3 月 13 日(木)	大学周辺施設の見学・台湾文化体験
3 月 14 日(金)	台湾文化体験および学生交流
3 月 15 日(土)	台湾文化体験および学生交流
3 月 16 日(日)	台湾文化体験および学生交流
3 月 17 日(月)	台湾文化体験および学生交流
3 月 18 日(火)	英語学習者サポートセンター見学

備考：事前事後オリエンテーションおよび研修報告会への参加、レポート提出を行った研修参加学生に対し、特定の単位を付与することが可能となる。

①事前オリエンテーション

<実施日>2026 年 2 月 4 日(水)15:00-16:30@2104

②事後オリエンテーション

<実施日>2026 年 3 月 19 日(水)9:00-10:30@2104